

人にやさしいロボット研究会のご紹介

[活動概要]

当研究会では、ロボットの普及が進む中、生活の様々な場面で今後求められる機能やサービスを調査し、人にやさしいロボットの具現化と新たなロボットビジネス事業の研究に繋げることを目的に、2013年発足以来、ブレインストーミングや有識者へのヒヤリング等による活動を行っております。

これまでの活動状況

第1期・2013年

[テーマ]

『高齢者に対するやさしさ』とは何か？



『生きる活力を
与えてくれること』
=成長・承認欲求

[第2期への
イントロダクション]
『成長・承認欲求』と
『ロボット』との融合点
とは何か？

第2期・2014年～

[テーマ]

世の中の要求を充足しているロボットの事例調査と活用上の課題

[活動内容]

テレノイドと
レクレーション介護士
の事例研究

(課題)

『介護者、被介護者
双方をサポート
できること』

[第3期への
イントロダクション]
双方がHappyになる
には？

第3期・2017年～

[テーマ]

北欧の電動ロッキング
チェアを題材とした
介護者／被介護者の課題
洗い出しと解決策

[活動内容]

- ・センサー、オープンデータ等既存技術活用の検討
- ・発想方法トレーニングで新たな観点の模索
- ・他研究会、外部識者からの知見導入

[第4期への
イントロダクション]
・既存技術を活用した使いたくなる仕組みとは？
・マクロからミクロまでどんなユースケースがあるのか？

現在・今後

第4期・2020～

[テーマ]

コロナ禍の下での
ロボットの活用
[遠隔旅行を題材に検討]

[2020年度活動内容]
遠隔操作を支える技術の
現在位置に関する調査

[2021年度活動計画]
技術を「体験」、技術に
「触れてみる」を企画。